

JP 労組北陸退職者の会会報

JP 労組北陸退職者の会を設立

2007年10月の日本郵政グループ労働組合の結成以来、JP労組、郵政退職

者会およびPUC退職者の会は、退職者組織の将来統合に向けた協議を重ねてき

たが、基本的な方向性については一致したものの、統合協議は進展しませんでした。

この間、JP労組組合員退職者は、両退職者組織へ

会長に坂本哲治、副会長に山本忠、事務局長には串田信行を選出

4月20日、金沢都ホテルで開催された「JP労組北陸退職者の会」は、地方退職者の会設立準備委員会委員4名、会員の代表21名のほか、来賓および現役組合組織の各機関役員等の出席の下、北陸地方および連協運営細則、2014年度活動方針案並びに北陸地方幹事会役員の選任などが行われ

4月20日に開催されたJP労組北陸退職者の会設立総会模様



ました。

の加入が低迷していたことなどから、JP労組が現退一体の退職者組織を作ることとし、去る4月8日、「JP労組退職者の会」全国設立総会を開催しました。

全国幹事会役員には、北陸地方代表として、石川中央支部の川島靖氏が副会長に就任しました。

設立総会の冒頭、中西伊知郎設立準備委員から設立総会の運営に関する提案と

第1号
2014年6月10日
発行責任者 坂本哲治
編集責任者 串田信行



会員相互の「親睦と交誼」を

議長を選出が行われ、小山広助議長を選出し総会が進行されました。

議事では、今日までの経過報告と各議案が提案され、一括拍手で承認後、新役員について提案があり、会長に坂本哲治（石川中央）、副会長に山本忠（福井南郡）、事務局長に串田信行（石川中央）が、幹事には中村繁（富山東部）、門田宣子（富山西部）、東秀雄（富山東部）、南喜与志（郵政金沢）、近藤源一郎（福井東部）、春木茂（福井中部）、川島靖（石川中央・中央幹事）が全員の拍手で確認されました。

JP労組北陸退職者の会

各連協退職者の会を設立

福井連協退職者の会を設立

JP労組北陸退職者の会 立準備委員会（高村勇次設
は、福井連協退職者の会設立 立準備委員長、近藤源一郎



富山連協退職者の会設立提案を聞き入る支部代表者

及び青木岩蔵委員)の下、
去る5月24日、福井市内の
ホテルフジタ福井で、福井
連協退職者の会を設立しま

初代会長に山本忠氏を選任

設立総会の冒頭、近藤設
立準備委員から開会のあい
さつと設立総会の進め方の
提案および春木茂議長の選
出が行われた後、春木議長
の進行で進められました。

した。
設立総会には、設立準備
委員3名、退職者の会への
加入会員310名の代表と
なる支部代表者13名と責任
傍聴2名のほか来賓6名、
現役組合員(支部および機
関役員代表等) 18名が見守
る中、厳粛な内にも粛々と
開催されました。

高村勇次福井連協議長は、
連協退職者の会設立準備委
員会委員長および総会の招
集責任者の立場で「旧の両
退職者組織のみなさんのお
力をお借りして、JP労組
としての退職者の会が今日
ここに設立する運びとなり
ました」とのあいさつがあ
り、引き続き、来賓とし
て出席の佐々木哲男連合福
井・高退連会長、川島靖丁

P労組全国幹事会副会長、
坂本哲治JP労組北陸退職
者の会会長、牧野恭英JP
労組北陸地方執行委員長か
らお祝いご述べられました。
続いて、設立準備委員会
から、①福井連協退職者の
会設立に向けた取り組み報
告、②2014年度活動方
針案、③2014年度予算
方針案、④会計処理規程案
⑤連協幹事会役員構成案―
の提案がなされ、全会一
致で承認され、新役員のあ
いさつ、議長解任のあいさ
つ、閉会のあいさつと進み
その後、参加者全員で「連
協設立レセプション」が開

催され、無事に設立総会が
終わりました。

なお、14・15年度の役員
(在期2年)は次のとおりです。
会 長・山本忠(福井南支部)、
副会長・近藤源一郎(福井東部
事務局長・春木茂(福井中部
幹事・山崎治幸(福井)

- 平井清一(福井中部)
- 政所峯子(福井中部)
- 高島文明(福井中部)
- 田中重一(福井中部)
- 青木岩蔵(福井中部)
- 古谷 明(福井南支部)
- 高山 清(福井南支部)
- 塚本 隆(福井南支部)
- 会計監査・谷口啓子(福井)
- 小泉昭代(福井中部)



春木議長就任挨拶(福井連協)

富山連協退職者の会設立総会模様

JP労組北陸退職者の会は、富山連協退職者の会設立準備委員会（小野昌樹設立委員長、東秀雄および土肥信次委員）の下、去る5月25日、富山市内のホテルグランテラス富山で「富山連協退職者の会」を設立しました。

連協退職者の会準備委員会が提案

設立総会には、設立準備委員3名、退職者の会への加入会員・151名の代表

設立総会の冒頭、東設立準備委員会から開会のあいさつと合わせ設立総会の進め



富山連協退職者の会設立総会の冒頭に東設立準備委員会から挨拶

者6名と責任傍聴7名のほか、来賓5名と現役組合員（支部および機関役員代表等）13名が見守る中、厳粛な内にも肅々と開催されました。

小野昌樹富山連協議長は、富山連協退職者の会設立準備委員会委員長および総会の招集責任者の立場で「旧退職者組織のみならず、皆さんのお力をお借りして、今日ここに富山連協退職者の会を設立する運びとなりました。今後は会員の拡大に現退一体で取り組みたい」とのあいさつがあり、引き続き、来賓として出席の鈴木光男連合富山の高退

方への提案および大屋昭一議長の選出が行われた後、大屋議長の前で進められました。

初代会長に中村繁氏を選出

連会長、川島靖JP労組全国幹事会副会長、坂本哲治JP労組北陸退職者の会会長、牧野恭英JP労組北陸地方執行委員長からお祝いが述べられました。

案、④会計処理規程案、⑤連協幹事会役員構成案の提案がなされ、全会一致で承認され、新役員のあいさつ、議長解任のあいさつ、閉会のあいさつと進み、その後、参加者全員で「連協設立レセプション」が設立総会開催ホテルで盛大に開催され、設立総会は無事に終わりました。

なお、14・15年度の役員

は次のとおりです。



（役員の任期は2年間です）

会長・中村 繁（富山東部）

副会長・門田宣子（富山西部）

事務局長・東 秀雄（富山東部）

幹事・桂 忠重（富山東部）

石黒 猛（富山東部）

大屋昭一（富山西部）

下川悦子（富山西部）

谷杉満江（富山東部）

西野松一（富山東部）

山口浩子（富山西部）

寺主忠義（富山東部）

細田宏一（富山東部）

会計監査・井波和男（富山東部）

酒井幸子（富山東部）

「石川連協退職者の会」

設立総会模様

J P 労組北陸退職者の会
は、石川連協退職者の会設
立準備委員会（中佐伸一設
立委員長、小山広助および
大都洋子委員）の下、去る
5月25日、金沢市内の金沢
都ホテルで「石川連協退職
者の会」の設立総会を開催
しました。

設立総会には、設立準備
委員3名、退職者の会への
加入会員・723名の代表
となる支部代表者20名のほ
か、来賓5名と現役組合員
（支部および機関役員代表
等）30名が見守る中、厳粛
な内にも肅々と開催されま
した。

設立総会の冒頭、大都連
協退職者の会設立準備委員
から、開会のあいさつと合
わせて、設立総会の進め方
の提案と総会議長には串田
信行氏にお願いすることの
提案があり、参加者の拍手
で承認されました。
串田議長の進行の下、中

佐伸一連協議長（総会招集
責任者）からあいさつがあ
り、続いて連合石川・宮下
直之高連退会長、川島靖 J

続いて設立準備委員会か
ら連協設立に向けた取り組



石川連協退職者の会設立総会で提案をする大都準備委員

会長に坂本哲治が選出される

P 労組全国幹事会副会長、
山本忠 J P 労組北陸退職者
副会長、牧野恭英 J P 労組

北陸地本執行委員長一の
来賓からあいさつがありま
した。

み経過報告と活動方針案、
予算方針案、会計規程など
各種議案の提案説明がされ、
全員の拍手で採択されまし
た。

連協幹事会役員（役員
の任期は2年間）についても、
設立準備会から提案され、
次の方々が拍手で確認され

- ました。
- 会長・坂本哲治(石川中央)
- 副会長・南喜与志(郵政金沢)
- 事務局長・串田信行(石川中央)
- 幹事・多川茂晴(石川中央)
- 小山広助(石川中央)
- 川上洋次(石川中央)
- 正田 進(南加賀)
- 吉岡純一(南加賀)
- 武元 進(能登)
- 松原秀雄(能登)
- 萬亀弦治(能登)
- 池田健二(郵政金沢)
- 会計監査・大都洋子(石川中央)
- 村中紀子(郵政金沢)

各連協設立総会に引き続き、

支部設立総会に向けた提案が

各連協退職者の会設立総
会が終了後、設立準備委員

会から「支部の設立総会に
向けて」の具体的な取り組
み方針の提案がありました。

一つに、支部設立総会は
原則6月末までに、遅くとも
7月10日までに開催でき
るよう準備をして欲しい。

二つ目に、5月末までに
「支部設立準備委員会」を

立ち上げて欲しい。

三つ目に、5月末までに
支部設立総会の日時・場所
を決めて欲しい。6月初旬
に発行予定の「会報」で、

全会員に「支部設立総会の
周知」をし、参加者の把握
に努めたいから。

以上の提案に基づいて現
在、支部設立準備が進めら
れています。

「支部退職者の会」 設立総会の日程決まる

「支部」の考え方

JP労組退職者の会における「支部」は、JP労組現役の会が決めていた「支部のエリア」と同様の支部とし、退職者の会に加入する会員は、「居住地」または「最終職場の当該支部」に属するが選択可能なことになっています。

退職者の会設立当時は、初めて加入する会員の選択希望の把握が困難であったことから、一部地域（「北加賀支部」と「石川中央支部」）を統合した支部としてスタートしますが、2年後には、会員の希望を把握して、分割することとしています。

また、富山連協内の現役の会の支部の分割問題があることから、「富山東部支

部」については、今回の退職者の会支部設立時に分割を見越した支部（「富山東部支部(仮称)」と「富山支部(仮称)」）の設立に取り組んでいます。

なお、分割予定の富山西部支部については、会員の人数問題から、当面は分割後も統合した退職者支部として運営します。

また、北陸医療支部、郵便輸送関係支部および宿泊事業支部については、現役



支部の意見を徴収しつつ別途検討します。

支部設立総会の日程

以上の基本的スタンスを踏まえて、「支部設立準備

委員会」での協議により、各支部の設立総会は左図表のとおり決まりました。

支部総会の構成員については、支部所属の会員全員が対象となります。JP労組退職者の会の発足による支部結成のための「設立総会」についても、全会員が出席対象です。

出席をお願いします

設立総会への出席会員の交通費支給の準備等が必要ことから、出席会員の把握を次により行いますので、ご協力をお願いします。

出席を予定される会員の方は、本会報に同封されて

各支部退職者の会 設立総会日程

支部名	開催月日・時間	場所
富山東部(仮称)	6月29日(日) 午前11時～	ボルファートとやま
富山(仮称)	6月29日(日) 午前11時～	ボルファートとやま
富山西部	6月29日(日) 午前11時～	ボルファートとやま
石川中央(北加賀を含む)	6月28日(土) 午前11時～	金沢中央郵便局
南加賀	7月20日(日) 午前11時～	小松郵便局
能登	7月5日(土) 午後2時～	和倉温泉「はまづる」(旧フロートイン和倉)
郵政金沢	7月6日(日) 午前10時半～	金沢ニューグランドホテル
福井東部	6月29日(日) 午前11時～	高棟公民館
福井	7月4日(金) 午前11時～	アオッサ
福井中部	7月6日(月) 午前11時～	越前市労働福祉会館
福井南部	6月22日(日) 午前11時～	若狭町・レピア

いる「料金受取人払いがき」裏面に、必要事項(所属支部名、住所・氏名、利用する交通機関の最寄りの駅名・バス停など)を記入し、所属支部設立総会日時の遅くとも一週間前までに投函下さい。

また、支部設立総会に出席される場合は、旅費等の支給をしますので、印章を忘れないでお持ち下さい。

編集後記

JP労組北陸退職者の会を立ち上げて初めての会報を発行しました。会員への「情報のあり方」は検討中で、未だ決まっていますが、退職者の会に加入いただいている北陸地方の全ての会員に「平等に情報が届く」ようにするには、北陸地方退職者の会幹事会が各連協と連携して情報を発行することが重要だと思います。第1号を試験的に、しかし内容は正式な記事として責任を持って発行しました。

(さ)

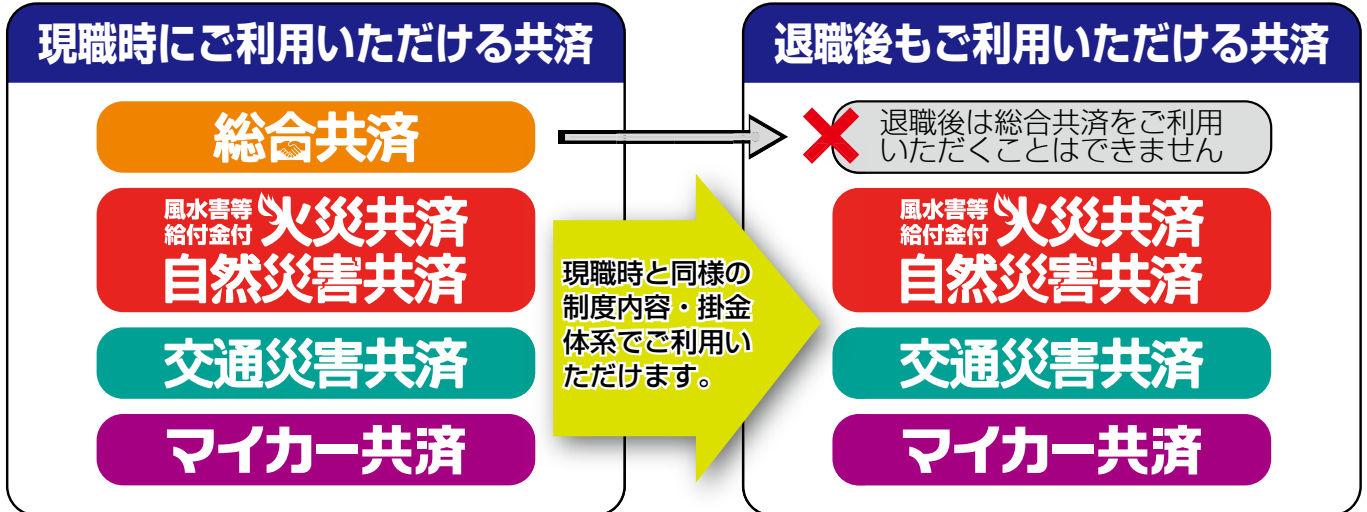
退職後もポストライフの共済を引き続きご利用いただけます

▶ 退職後、ポストライフの共済を利用するには

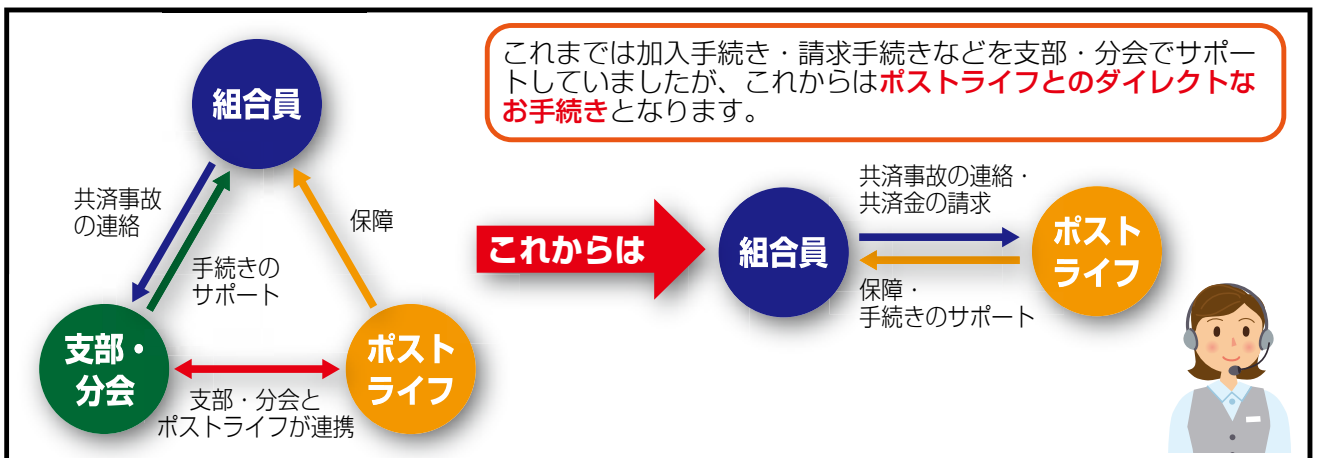
退職時の満年齢が **45 歳以上** で、下記【条件1】または【条件2】のいずれかに該当する方は退職後もポストライフの各種共済をご利用いただけます。

【条件1】ポストライフの加入期間が通算して10年以上であること

【条件2】郵政関連企業での勤続年数が通算して15年以上であること



▶ 退職後はポストライフサービスセンターが直接の窓口となります



▶ お問い合わせは



日本郵政グループ労働者共済生活協同組合（JP共済生協）

〒151-8591

東京都渋谷区千駄ヶ谷1-20-6

▶ 総合共済、火災共済・自然災害共済、交通災害共済

☎0120-562-105 受付 9:00~17:45 (土・日・祝日除く)

▶ マイカー共済

☎0120-562-100 受付 9:00~17:45 (土・日・祝日除く)

▶ Web **ポストライフ** **検索**